

# 徳山 瑞文

TOKUYAMA, Mizufumi



教授

所属…人間形成教育センター

 tokuyama@kankyo-u.ac.jp

## Profile

■ 主な担当科目	インテンシブ・イングリッシュ（リーディングとライティング、リスニングとスピーキング）
■ 研究者略歴	
1987（昭和62）年 7月	中国東北師範大学外国語学部英語学科卒業
1987（昭和62）年 7月	中国吉林省教育学院 英語教師
1999（平成11）年 4月	鳥取県立青谷高等学校にて日本文部省JETプログラムの外国語助手（ALT）
2003（平成15）年 3月	鳥取大学大学院教育学部教育学研究科教科英語教育修了
2003（平成15）年 4月	鳥取環境大学 英語非常勤講師
2017（平成29）年 4月	鳥取環境大学 英語特任講師
2019（平成31）年 4月	公立鳥取環境大学 人間形成教育センター 教授

## Research

■ 取得学位	教科教育修士（鳥取大学）
■ 専門分野	英語教育
■ 現在の研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本人の英語勉強法に関する研究 第二言語としての英語標準勉強法を確立させていけば、英語に対するコンプレックスがなくなって英語教育に興味を抱くのではないのでしょうか。</li><li>・英語能力の尺度「CEFR」に関する研究 「CEFR」は欧州内で他国とのコミュニケーションが重視されて、外国語勉強の評価共通基準として、2001年から導入しています。文部科学省は2020年度から始まる大学入学共通テストで「読む・聞く・書く・話す」という英語の4技能を測るため、民間試験を活用することになった。英語を使う人が自分の能力がどのレベルに達しているかわかるように、「CEFR」は活用すれば、現在の政府が示す中高生英語能力の水準に到達出来る可能性があるのではないのでしょうか。</li></ul>
■ 受賞歴	1998年9月 中国吉林省教育学院 青年優秀教師賞
■ 所属学会	日本全国英語教育学会、中国地区英語教育学会
■ 資格	中国大学教師資格

## Data

■ 研究等活動	
【論文】	・「English Education of the New Century in Japan -- Examination of ALT's Functions through the Analyses of Junior High School New Textbooks and the New Strategies of English Education」、2003年、「鳥取大学英語研究」第4号
【報告書】	・「Is It Necessary to Use "All English" for the Classes of ESL?」2015年、中国地区英語教育学会
■ 社会貢献活動	
	・2013年1月から2017年3月の間、鳥取NHK文化センターにて英会話教室教師